かていがくしゅうのてびき(1.2年生)

かていがくしゅうのやりかたとポイント

- テレビをけして、トイレをすませます。
- つくえのうえを きれいにし、ひつようなものをそろえます。
- まいにち、<a>じかんをきめてします。 (○じ△ふんから□ふんかん)
- しせいを ただしくします。 (えんぴつのもちかたに きをつけます。)
- おんどくは まいにちしましょう。(どくしょもたいせつです。)
- 1・2年生のべんきょうじかんは、20ぶん~30ぶんが めやすです。
- 7. おやつは、べんきょうがおわるまで がまんします。
- 8. せんをひくときは、**ものさし**をつかいましょう。



んきょうのしかた

おんどくでは・

- 1. こえに出して、すらすらによめるまで まいにちすこしずつでも よみましょう。
- 2. ゆっくり、はっきりよみましょう。
- 3. いえのひとに きいてもらい、サインをもらいましょう。

こくごでは・・

- 1. ならった ひらがな・カタカナ・かんじ(よみがなもつけて)を かきじゅんに きをつけて かきましょう。
- カタカナであらわすことばあつめや かんじをつかったことばあつめをしましょう。
- 3. きょうかしょの ぶんしょうを ていねいにうつしましょう。 (くっつきの「は」「を」「へ」に きをつけて かきましょう。)
- 4. ぶんづくりをしましょう。
 - (テーマにっき・ならったことばをつかったぶんづくり・かんそうぶんなど)

さんすうでは・・

- 1. きょうかしょやプリントのもんだいを もういちどやりましょう。
- 2. ドリルやプリント、テストなどで まちがえたもんだいを もういちどやりましょう。
- 3. ぶんしょうもんだいの すうじを かえて、やってみましょう。



そのほか・・いきもの・はな などをかんさつしたりしらべたりして、 わかったことやおもったことをかいてみましょう。